# 大規模荷主

| | | 1荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 | | | | | | | | 2環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 | | | | | | | | 3物流拠点の活用による輸配送の効率化 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1-(1)二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出 | | | | 1-(2)貨物輸送事業者と自社関連部門における情報共有及び改善に向けた取組の実施 | | | | 2-(1)貨物輸送事業者に対する二酸化炭素排出量削減計画の提出確認 | | | | 2-(2)貨物輸送事業者の環境配慮の確認 | | | | 3物流拠点の活用による輸配送の効率化 | | | |
| 事業者名 | 中分類業種 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 |
| イオンリテール株式会社　ふじみ野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　羽生店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　川口店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　川口前川店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　浦和美園店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　大井店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　大宮店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　スタイルレイクタウン | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　上尾店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　北戸田店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　入間店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　与野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イオンリテール株式会社　春日部店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。 | ○ | ○ | ○ | 社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。 | ○ | ○ | ○ | 定期報告書により提出を確認している。 | ○ | ○ | ○ | イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM株式会社を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例（自動車Nox・PM法等）に適合した車輌の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。 | ○ | ○ | ○ | 輸送距離を短縮するため、最適な物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。 |
| イケア・ジャパン株式会社 | その他の小売業 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 自社環境基準(IWAY)監査にて確認 | ○ | ○ | ○ | 愛知県の弥富に物流拠点がある。顧客向けの受け取りセンターを北海道から沖縄まで47か所開設 |
| 株式会社イトーヨーカ堂　大宮宮原店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 全国の物流センター単位で燃料使用量による二酸化炭素排出量の把握し、年間トレンドでの管理を継続しています。 | ○ | ○ | ○ | 自社関連部門に情報共有し、担当部署より公表しています。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 首都圏での物流センターの統合を計画しており、配送の効率化に取り組んでいます。 |
| 株式会社カインズ　鶴ヶ島店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 車両毎の走行距離、使用燃費数値を把握しCO2排出量を算出 | ○ | ○ | ○ | 店舗配送の配車計画の事前共有と実績のすり合わせを実施 | ○ | ○ | ○ | 実施 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 配送商品を物流センターに集中納品後、一括して店舗への配送を実施 |
| 株式会社ジョイフル本田 | その他の小売業 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 自社の物流倉庫に荷物をまとめ各店舗に配送 |
| 株式会社西友　埼玉工場 | 飲食料品小売業 | ○ | ○ | ○ | 総排出量のトラッキング及び削減機会についての取引先との定期的な打合せ実施 | ○ | ○ | ○ | 貨物輸送事業者との定期的な配送ルート・配送車両数の適正確認実施 | ― | ― | ○ | 順次新規制適合車への入替を依頼中。具体的なスケジュール化はではできていない。 | ○ | ○ | ○ | 最新規制適合車への順次入替、アイドリングストップ搭載車の導入取組を進めていただいている事を確認。 | ○ | ○ | ○ | 西友物流拠点（三郷、昭島、相模原センター）活用による店舗配送の効率化を実施。 |
| 株式会社ベルーナ | 織物・衣服・身の回り品小売業 | ○ | ○ | ○ | ・省エネ法の定期報告を行い、内部での課題の抽出をする　　　・課題に際し、改善の取り組みを検討する | ○ | ○ | ○ | 定期的な打ち合わせを実施し、課題の検討を行う。 | ○ | ○ | ○ | 委託している運送会社において「自動車地球温暖化対策計画書」の提出を行っている事を確認している | ○ | ○ | ○ | ISO14001を取得している運送会社と契約をしている | ○ | ○ | ○ | 取り扱いアイテムごとに物流拠点を分散させ、入荷トラックの滞留などを軽減させるなどの取り組みを実施している。 |
| 株式会社三越伊勢丹　浦和 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 三越伊勢丹グループのサステナビリティレポートの中で温室効果ガスの総量、課題、目標を抽出しています | ○ | ○ | ○ | 提携運送会社と随時、会議や情報交換を実施し、改善策を協議しています | ○ | ○ | ○ | 提携運送会社の「自動車環境管理計画書」「中長期計画書・定期報告書（エネルギーの使用の合理化等に関する法律第102条・103条に基づく計画・報告）」の提出を確認しています | ○ | ○ | ○ | 提携運送会社はGPN認証（グリーン購入ネットワーク輸配送（貨物自動車））を取得しています | ○ | ○ | ○ | グループ関連物流会社にて社内物流拠点を活用し、各メーカから店舗ではなくその拠点に商品を納品し、社内物流車両による混載・共同輸送を実施し、車両台数の効率化を図っています |
| 株式会社ヤオコー　サポートセンター（本社） | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者と当社間で課題を共有し、委託事業者より輸配送実績報告を受けている。二酸化炭素排出量実績も把握 | ○ | ○ | ○ | 業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。二酸化炭素排出量実績も把握。その上で改善点があれば認識共有し取組実施 | ○ | ○ | ○ | ドミナントエリア内での新規出店は2店舗混載を実施するなど車両減計画、並びに、配送距離短縮による燃料・排ガス低減計画を作成、提出。 | ○ | ○ | ○ | 委託事業者の各拠点は「グリーン経営認証」の登録を受けている。 | ○ | ○ | ○ | 供給拠点をドミナント内に新設し、距離と時間の短縮で車輌稼働時間の短縮 |
| 株式会社八木橋 | 各種商品小売業 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 自動車地球温暖化対策計画を提出するよう依頼。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ライフ　栗橋プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 貨物輸送事業者から車輌の燃費と輸送距離を把握および対策の検討 | ○ | ― | ― | 配送什器内の積付数改善による配送物量削減を検討、実施 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ― | ― | 当プロセスセンターから物流センターを経由して約140店舗へ商品を配送 |
| 株式会社ライフ　加須プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 貨物輸送事業者から車輌の燃費と輸送距離を把握および対策の検討 | ○ | ― | ― | 配送什器内の積付数改善による配送物量削減を検討、実施 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ― | ― | 当プロセスセンターから物流センターを経由して約140店舗へ商品を配送 |

| | | 4積載率の向上による輸配送の効率化 | | | | | | | | | | | | 5計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4-(1)商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上 | | | | 4-(2)混載便の利用や共同輸配送の取組 | | | | 4-(3)輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注 | | | | 5-(1)発注時間及び配送時間のルール化 | | | | 5-(2)道路混雑時の輸配送の見直し | | | |
| 事業者名 | 中分類業種 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 |
| イオンリテール株式会社　ふじみ野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　羽生店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　川口店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　川口前川店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　浦和美園店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　大井店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　大宮店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　スタイルレイクタウン | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　上尾店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　北戸田店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　入間店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　与野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T11型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イオンリテール株式会社　春日部店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | ①常温：パレット、オリコン　②低温：標準クレート<br>※PB商品：商品のモジュール化（T12型パレット対応）し積載効率向上を図る。 | ○ | ○ | ○ | 輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減　を実施する。 | ○ | ○ | ○ | 在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL（フルトラック）やFTC（フルコンテナ）になるように発注。 | ○ | ○ | ○ | 発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。<br>また、出発時間の周知徹底（構内表示等による）をしている。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。 |
| イケア・ジャパン株式会社 | その他の小売業 | ○ | ○ | ○ | ・既実施のフラットパッケージ荷姿による輸送（積載量の増大）<br>・輸送効率向上のための商品デザイン及び梱包素材の改善（グローバルで実施）<br>・木製パレットを紙製パレットに変更することで積載量の増加及び積載重量の軽減を実施 | ○ | ○ | ○ | 関東圏4店舗による混載便の運用 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 配送時間は午前4時から6時と平日は午後2時、土日祝日は午後12時にルール化 | ○ | ○ | ○ | 基本的に混雑時間をさけての配送時間を設定 |
| 株式会社イトーヨーカ堂　大宮宮原店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 納品時のリーフコンテナやオリコン標準化を推進し、納品車両への積載効率を向上させています。 | ○ | ○ | ○ | 全店舗分の納品商品を物流センター1拠点にまとめて納品いただき、共同配送便を活用して全国の物流センターへ転送しています。 | ○ | ○ | ○ | 店舗の荷捌き場スペースや納品物量に応じ、適正車種での納品を実施しています。 | ○ | ○ | ○ | 発注から納品までのリードタイムを伸ばすことにより、発注量に合致した車両手配に繋げる取り組みを拡大しています。 | ○ | ○ | ○ | 一部センターにおいて運行管理システムを導入し、道路状況に応じた配送を実施しています。 |
| 株式会社カインズ　鶴ヶ島店 | 各種商品小売業 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 店舗の商品納品口に合わせ、配送便は10t車を使用 | ○ | ○ | ○ | 店舗開店前の納品時間設定（午前7時～8時） | ○ | ○ | ○ | 工事・事故等による渋滞発生時の際の迂回ルートを設定 |
| 株式会社ジョイフル本田 | その他の小売業 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 出荷元とのロット取り決めにより、適正車載量の発注をしている | ○ | ○ | ○ | 発注量の取りまとめを行い、納品回数を削減 | ○ | ○ | ○ | 夜間荷受けを行い道路混雑時間を回避している |
| 株式会社西友　埼玉工場 | 飲食料品小売業 | ○ | ○ | ○ | 統一バットを使用しての配送及び、積載効率を上げるパッケージについて常に念頭に置きながらの商品開発を実施。 | ○ | ○ | ○ | 外部取引先より購入している一部の弁当・惣菜・サンドイッチ等は埼玉控除をハブとした混載での配送実施。 | ○ | ○ | ○ | 物量に応じた車格設定を実施。 | ○ | ○ | ○ | 製造スケジュールを考慮したうえでの配送便スケジュールを設定 | ○ | ○ | ○ | 混雑が予想される際には事前情報の共有及びルート変更検討を随時実施 |
| 株式会社ベルーナ | 織物・衣服・身の回り品小売業 | ○ | ○ | ○ | お客様からの受注を極力Mixした形で出荷するようにシステムで制御 | ○ | ○ | ○ | 県別に配送会社を選定している事で、配送会社で混載便が可能になる | ○ | ○ | ○ | トラックの積載率向上の為に集荷時間を午後に集中するように実施 | ○ | ○ | ○ | ・納品時間を午前中に、出荷用集荷トラックは午後にと分散（荷量の平準化）　・運送会社のペースでの仕分け作業に合わせた配車（方面別集荷による直行便の対応） | ○ | ○ | ○ | 時間に合わせた着車時間のシステム導入は行わず、時間範囲内での荷受け時間の設定　※近隣の倉庫では導入しているようですが、その為、時間調整の為周辺に路上駐車が増えている現状を踏まえ、逆に環境には悪いのではと考えている |
| 株式会社三越伊勢丹　浦和 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 倉庫と店舗間物流の専用ケースの統一使用、また物流全体で荷積みのコンビ台車の規格統一も進めて、積効率向上に取り組んでいます。 | ○ | ○ | ○ | 各取組先に対し、店舗への納入車両の低減を目的に、できる限り納品代行会社を利用するよう推進を図っています | ○ | ○ | ○ | 定期運行車両、臨時手配車両ともに輸送量に合わせた適正な車種を使用して運用しています | ○ | ○ | ○ | 商品納入時刻、社内輸送車両の運行時刻をあらかじめ定めています。納入時間が集中するような状況は発生しておりません。 | ○ | ○ | ○ | グループ内物流サービス会社にて情報を集約し、混雑が発生し遅れる場合には輸配送時刻の変更や運休等で随時対応しています |
| 株式会社ヤオコー　サポートセンター（本社） | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 通箱（トートボックス・オリコン）使用でのダンボール削減 | ○ | ○ | ○ | チルド便と常温便の混載及び、各チルド便・常温便の近隣の2店舗分混載 | ○ | ○ | ○ | 納品場所と車格の適合及び時間帯別・便別積載率の偏りを是正 | ○ | ○ | ○ | 部門別に配送時間統一、店舗配送時間の固定化 | ○ | ○ | ○ | インターネット情報、ドライバー連絡によるコース変更 |
| 株式会社八木橋 | 各種商品小売業 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 輸送業者に荷物量に合わせた配車するよう依頼。 | ○ | ○ | ○ | 各運送会社の配達時間を決め、その時間に配達してもらう。 | ○ | ○ | ○ | 道路混雑時は混雑を避ける等の状況判断で、配達してもらう。 |
| 株式会社ライフ　栗橋プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 共有クレート及びカートラックを利用 | ○ | ― | ― | 他のセンターとの混載便による効率化 | ○ | ― | ― | 荷量により大型車、中型車を選択して使用 | ○ | ― | ― | 1日4便体制による計画的な輸送の実施 | ○ | ― | ― | 日本道路交通情報センターなどの外部情報を利用し、輸送ルートの見直しを実施 |
| 株式会社ライフ　加須プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 共有クレート及びカートラックを利用 | ○ | ― | ― | 他のセンターとの混載便による効率化 | ○ | ― | ― | 荷量により大型車、中型車を選択して使用 | ○ | ― | ― | 1日4便体制による計画的な輸送の実施 | ○ | ― | ― | 日本道路交通情報センターなどの外部情報を利用し、輸送ルートの見直しを実施 |

| | | 5計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 | | | | 6その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 | | | | 7低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5-(3)輸送車両の構内や周辺道路等における待機時間の削減のための取組 | | | | 6その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 | | | | 7-(1)貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車（以下、「低燃費車等」）の利用要請 | | | | 7-(2)貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請 | | | | 7-(3)貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施 | | | |
| 事業者名 | 中分類業種 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 |
| イオンリテール株式会社　ふじみ野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　羽生店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　川口店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　川口前川店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　浦和美園店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　大井店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　大宮店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　スタイルレイクタウン | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　上尾店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　北戸田店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　入間店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　与野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イオンリテール株式会社　春日部店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | 年2回イオン環境車輌研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取り組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輌には、省エネルギー支援機器（指定機器）搭載を委託要件としている。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。 | ○ | ○ | ○ | 車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアーした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。 |
| イケア・ジャパン株式会社 | その他の小売業 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 商品コントロールを常に行い、緊急配送を行わないようにしている。 | ○ | ○ | ○ | 自社環境基準(IWAY)監査にて確認。EV車両の利用を要請(現在19台、自社9台)、グループ全体で2025年までに100%ゼロエミッション配送サービスを目指している | ○ | ○ | ○ | 自社環境基準(IWAY)監査にて確認 | ○ | ○ | ○ | 自社環境基準(IWAY)監査にて確認 |
| 株式会社イトーヨーカ堂　大宮宮原店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 一部センターにおいて荷受けバース予約システムを導入し、待機時間の削減に取り組んでいます。 | ○ | ○ | ○ | 発注～納品回数を削減することで、配送効率の向上に取り組んでいます。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社カインズ　鶴ヶ島店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 現在納品車両の動態管理を進めており、店舗到着の30分前にアナウンスできる仕組の導入を検討中 | ○ | ○ | ○ | 車両積載率をKPIとして設定しており、向上に向けた取組を継続 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ジョイフル本田 | その他の小売業 | ○ | ○ | ○ | 夜間荷受けを行い待機時間を削減している | ○ | ○ | ○ | 主に火曜日、金曜日に納品が集約されるよう発注 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社西友　埼玉工場 | 飲食料品小売業 | ○ | ○ | ○ | 工場の生産スケジュールに合わせ、時間帯別の配送スケジュールを設定。 | ○ | ○ | ○ | 埼玉工場と特定の物流センターの2か所配送ではなく、冷凍原料倉庫、物流資材倉庫、複数の物流センターを組み合わせた配送ルートを設定。 | ― | ― | ― | 取引先の車両購入負担等を考慮しながらの検討依頼まで。 | ○ | ○ | ○ | エコドライブ推進取り組み実施中 | ○ | ○ | ○ | 定期的な打ち合わせ及び、実運用で課題が確認された場合のフィードバック及びお取引先様での教育対応 |
| 株式会社ベルーナ | 織物・衣服・身の回り品小売業 | ○ | ○ | ○ | 自社納品の物量を分散し（入荷量の調整）、効率的な荷受け体制の実施 | ○ | ○ | ○ | 資材の納品など、回数を抑えるために、倉庫内の保管スペースの確保 | ○ | ○ | ○ | 運送会社では電気自動車の導入を増やしており、早期導入を要請する | ○ | ○ | ○ | 貨物事業者に対し、エコドライブの実施を要請している。 | ○ | ○ | ○ | ・2030年までに電気自動車を1％を35％に引上げる　　上記の進捗を会議で確認をする |
| 株式会社三越伊勢丹　浦和 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 納品車両、社内輸送車両ともに運行時刻を定めているため待機時間の発生が少ない状況です。提携運送会社には入出庫可能時間を伝え、待機を減らすよう依頼しています | ○ | ○ | ○ | ギフト商品の配送時に輸送距離を低減するよう、需要の高い商品を全国8か所の物流拠点にて納入・保管し、お届先がより近いセンターから出荷する取組を行っています。例：依頼人が東京、お届先が九州の場合、関東から出荷せず、九州の拠点から出荷 | ○ | ○ | ○ | 要請の結果、現状として提携運送会社は低燃費車・省エネルギー支援機器搭載車両を出来る限り利用しています | ○ | ○ | ○ | 提携運送会社へのヒアリング等の結果、提携運送会社は「エコドライブ10のすすめ」によるエコドライブを実施しています | ○ | ○ | ○ | 毎月実施している提携各社との定例会議の場、あるいは個別に状況確認を実施しています。 |
| 株式会社ヤオコー　サポートセンター（本社） | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | バース予約管理システムの導入、チルドセンターの入荷取引先別時間取決め、グロッサリーセンターとメーカー（一部）との入荷時間取決め | ○ | ○ | ○ | 物流拠点の増設による配送効率アップ。配送距離短縮、時間短縮 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | セイフティレコーダーの使用、個人別・拠点別成績の共有 | ○ | ○ | ○ | ドライブレコーダによる採点制度でムリムラムダの撲滅 |
| 株式会社八木橋 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 各運送会社の配達時間決めによる待ち時間等の削減。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ○ | ハイブリット車、低公害車を使用するよう促す。 | ○ | ○ | ○ | 各運送会社にエコドライブを実施するよう依頼する。 | ○ | ○ | ○ | ハイブリット車、軽自動車、エコタイヤ装着車、電気自動車等使用するように依頼し、状況を確認する。 |
| 株式会社ライフ　栗橋プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 待機時間削減に向けた配送計画の策定 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ― | ― | エコタイヤ装着、低燃費車輌への切り替え | ― | ― | ― | |
| 株式会社ライフ　加須プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 待機時間削減に向けた配送計画の策定 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ○ | ― | ― | エコタイヤ装着、低燃費車輌への切り替え | ― | ― | ― | |

| | | 7低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 | | | | 8サードパーティーロジスティクスの活用 | | | | 9共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 | | | | 10その他の必要な取組 | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 7-(4)構内アイドリング防止のための取組 | | | | 8サードパーティーロジスティクスの活用 | | | | 9共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 | | | | 10その他の必要な取組 | | | | 10その他の必要な取組 | | | | 10その他の必要な取組 | | | |
| 事業者名 | 中分類業種 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置 | R6 | R7 | R8 | 取組措置　2つ目 | R6 | R7 | R8 | 取組措置　3つ目 |
| イオンリテール株式会社　ふじみ野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　羽生店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　川口店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　川口前川店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　浦和美園店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　大井店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　大宮店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　スタイルレイクタウン | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　上尾店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　北戸田店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　入間店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　与野店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イオンリテール株式会社　春日部店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。 | ○ | ○ | ○ | イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM株式会社に物流機能を委託し、サードパーティロジスティクスを実施している。 | ○ | ○ | ○ | 長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| イケア・ジャパン株式会社 | その他の小売業 | ○ | ○ | ○ | 荷捌き時のエンジン停止 | ○ | ○ | ○ | 物流拠点や受け取りセンターへの輸送は運送会社に委託 | ○ | ○ | ○ | コンテナ船の利用 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社イトーヨーカ堂　大宮宮原店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 物流センターごとに店舗への納品時間を設定することで、店舗周辺での待機防止に取り組んでいます。 | ○ | ○ | ○ | 自社で物流センターは運営しておらず、サードパーティーロジスティクスに物流センター運営を委託しています。 | ○ | ○ | ○ | 北海道の物流センター向け配送において、物量に応じて鉄道輸送を推進しています。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社カインズ　鶴ヶ島店 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 構内アイドリング禁止の徹底 | ○ | ○ | ○ | 輸送業務は専門業者に外部委託している（SBS株式会社） | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ジョイフル本田 | その他の小売業 | ○ | ○ | ○ | チャーター便の夜間荷降ろしを行い、滞在時間を削減 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社西友　埼玉工場 | 飲食料品小売業 | ○ | ○ | ○ | アイドリングSTOP　ポスターを掲示。 | ― | ― | ○ | 西友全体の方針に従いより有効な活用方法を探っていく | ― | ― | ― | 製造商品が惣菜であり賞味期限が短い（1日～2日）であるため、モーダルシフトの推進についてはハードルが高い。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ベルーナ | 織物・衣服・身の回り品小売業 | ○ | ○ | ○ | 自社敷地内に車両の待機場が有り、運送会社へアイドリングストップの要請をしている | ○ | ○ | ○ | 3PL業者を活用し、業務の一部を委託し効率的な運用を実施 | ○ | ○ | ○ | 鉄道輸送によるモーダルシフトの推進（北海道の配送へ導入） | ○ | ○ | ○ | 車ではなくバイクや自転車での配送を行うエリア有り（都内配送の約5割が自転車） | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社三越伊勢丹　浦和 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | お客様へのご迷惑にもつながるため、納入車両には納入口の利用、路上駐車の禁止、待機時および搬出入時のエンジン停止を依頼しています | ○ | ○ | ○ | 輸送業務はグループ内物流サービス会社に委託しています。委託先は荷量の増減情報を再委託先に事前に共有・手配することで、活用しています | ○ | ○ | ○ | グループ内での販売付属品（紙袋や包装紙）の納入の際、関東地区から全国各地域への輸送時にモーダルシフトを推進しています | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ヤオコー　サポートセンター（本社） | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | バース予約管理システムの導入により待機時間の撲滅<br>ドライバーへのアイドリングストップの呼びかけ | ○ | ○ | ○ | 倉庫作業商務、輸送業務を3PL業者に外部委託している。 | ― | ― | ― | | ○ | ○ | ― | 競合他社と共同で、加工食品における定番商品の発注時間の見直し | ○ | ○ | ○ | 競合他社と共同で、特売品・新商品における発注・納品リードタイムの確保 | ○ | ○ | ○ | 競合他社と共同で、納品期限の緩和（1/2ルールの採用）により返品（商品引き取り便）をなくす |
| 株式会社八木橋 | 各種商品小売業 | ○ | ○ | ○ | 周辺道路の駐車禁止。物流ホームに車両がある場合は、駐停車場で待機しエンジン停止。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ライフ　栗橋プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 人員体制の強化による荷受け、積み込み時間の短縮による車両待機時間の抑制。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |
| 株式会社ライフ　加須プロセスセンター | 飲食料品小売業 | ○ | ― | ― | 人員体制の強化による荷受け、積み込み時間の短縮による車両待機時間の抑制。 | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | | ― | ― | ― | |